

# 三重県立熊野古道センターからのてがみ

“The Letter from Mie Prefecture Kumano Kodo Center”

2009, VOL.11

海の向こうからのお客様  
Welcome! 熊野へ



今年7月7日、熊野古道を含む『紀伊山地の霊場と参詣道』は、世界遺産登録5周年を迎えます。「陸の孤島」といわれる熊野でも、外国人観光客の方々を見かけるようになりました。外国人のみなさんにとっての、熊野の魅力とは!? 熊野古道での突撃取材を試みました!

不老不死の仙薬を求めて、中国からやってきた徐福が上陸したと伝わる里「波田須」には、伊勢路の石畳では最も古い鎌倉時代の道が残っています。樹木や苔の緑が、少し前に降った雨を湛え清涼な空気を漂わせるなか、スイスから来日したマリア・ベルンハルトさんとガビー・メルツさんが、静かに答えてくださいました。

「この場所に来て今、どんな気持ですか？」

ガビー：「素晴らしいです、感動しています。」

スイスもまた、国土の6割が険しい山に覆われた山岳国家。サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路へ続く道もさることながら、スイス固有の聖地を結ぶ巡礼路もあるそうです。

ガビー：「山の民族である自分たちスイス人との共通点を、いくつも感じました。」

マリア：「この道歩くことは祈りに通じるものだと感じました。一步一步踏みしめて歩かずにはいられません。」

そう言ってマリアさんは、古道の脇に立つ巨木に触れ、目を閉じました。熊野信仰の原点である自然への畏敬の念は、世界共通なのだと感じさせられる出会いでした。

さて、あくる日は、尾鷲市在住のALT（英語指導助手）のみなさんに松本峠で出会いました。

峠近くからの浜街道・七里御浜の景色を眺めて、「僕の故郷はとても平らな土地なんです。山があり、海がある。こんな風景を見たのはここが初めてです。」とは、アメリカ出身のドリュエさんの一言。



4人に日本語を教えている中井大弼さんと、熊野市の松本峠近くの東屋にて。

その後は、御神体の巨岩がかつての自然崇拝の在り様を今に伝える花の窟神社で、熊野の魅力を知りました。

ケイレブ：「自然崇拝については、アニミズムの概念として知っていた。でも、神仏習合の考えは、他に類のない素晴らしいものだと思う。」

セリナ：「わたしは、この壮大で見事な景色と、自然と文化が多様なところが魅力だと思います。」

エリック：「あと、美味しい魚！」  
一同：（笑）

ケイレブ：「でも、もう少し都会が近いといいね。」  
「そうですね。でも、もし都会が近かったら、今のような熊野ではなかったかもしれませんね。」

ケイレブ：「なるほど。では、もっと若者がこちらに住み移ってきたらいいなあ。」

「私もそう思います。みなさんは、いつかは国へ帰るわけですが、またいつか熊野へ来たいと思いますか？」

全員：「もちろん！」

熊野古道を歩き始めて五年あまり。語り部としては、まだデビューしておりませんが、語り部の先輩方と一緒に歩かせていただきたくて、熊野古道語り部の会に入会しております。

熊野古道は、個人的に家族や仲間と歩くのもいいのですが、地元の語り部さんに案内していただくのと、とっても楽しいです。その地域のお話・言葉も聞くことができ、とにかく、とにかくゆつたりと安心して行けますよ。そして、各峠、街道には、それぞれ古道の清掃や草刈り、維持管理などをされている会があります。紀北町紀伊長島区には、荷坂峠を守る会、ツゾラ峠を守る会、始神峠を守る会があり、皆さんボランティアで活動されており、最近では、守る会のメンバーが高齢化しつつあると聞いておりますが、まだまだ皆さんバリバリ活躍されておりますよ。

以前、始神峠のナイトウォークに参加させていただいた時に、ある女性が、「もう七〇歳を超えているけれど、橋を作らなアカンかったから、みんな丸太の木を何回も運んだんよ。」と



熊野古道から  
のてがみ

11 通目

言われ、えつ、本当に！と、とってもびっくりしたことを覚えております。

六月は梅雨の時期。全国的にも有名な雨の多い地域ですが、馬越峠登り口のある国道四十二号線沿い（紀北町側）には、NPO法人ア・ピース・オブ・コスモスさんが保存・整備されている「あじさい」がたくさん咲きます。

雨の日の熊野古道！こちらにもまた画になりま。是非、遊びに来てください。

今年、熊野古道の一番の難所と言われる八鬼山に挑戦しようと思っております。是非、一緒にいかがでしょうか？



馬越峠登り口近くのあじさい



宮原美智子さん(紀北町) 熊野古道語り部友の会々員 下河内の里山を守る会々員

筆リレ

次は 熊野市の 西一夫さん

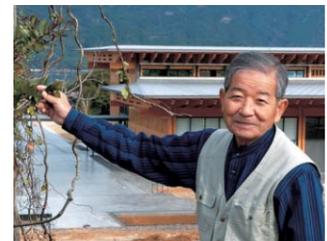
## 花尻 薫からの季節のたより No.11 「世界遺産登録5周年記念を想う」

世界遺産登録をめざし、熊野古道周辺地域の皆さんが一致団結、額に汗して懸命に自然・歴史・文化の保護・保存に取り組んだ努力の甲斐で、夢見た世界遺産登録が実現した時の想いは、一生忘れることができません。

多くのバスを連ねて伊勢路の峠を歩かれた団体の姿も、今は様子が変わり、熊野の魅力は何かを求めた若者の姿が目につくようになりました。サンチャゴ・デ・コンポステーラの巡礼路に次いで、世界で2番目の道の世界遺産となった熊野古道の姿は、巨岩や滝・巨木に先人が畏敬の念を抱き、自然の力に神・仏の威力を体感したものです。奥深い熊野の魅力に足を運び、大

きな荷物を背にして雨の日も風の日も黙々と歩く若者の姿は、スペインの巡礼の道と共通しているようです。

これからは、世界遺産登録の道だけでなく、古代の熊野人が築いた魅力を発信しなければなりません。熊野古道センターの役割も、5周年記念を経て10周年に向けた新しい取り組みに気を配り、この地を訪れる国内外の方々の共感を得るため一層努力しなければなりません。



花尻 薫 当センター長

### センター敷地内『夢古道おわせ』へぜひお立ち寄りください！

**お母ちゃんのランチバイキング**  
尾鷲・東紀州の食材をふんだんに使った、地元のお母さんの味です。  
営業時間：11:00～14:00  
料 金：中学生以上・・・1,200円  
子ども・・・700円  
乳幼児・・・無料  
60歳以上・・・1,000円

**みえ尾鷲海洋深層水「夢古道の湯」**  
深海415メートルから取水された海洋深層水のお風呂。ミネラル分が豊富で保温性に優れているので、湯上り後もポカポカです。  
開館時間：10:00～21:00  
入 浴 料：一般・・・600円  
65歳以上・・・500円  
4歳～小学生・・・300円  
4歳未満・・・無料

お風呂あがりは、カフェでゆったり♪  
営業時間：9:00～21:00  
(ラストオーダー20:30)



●お車で越しの方は・・・  
★国道42号線で尾鷲市内  
→矢の浜南交差点を海側へ曲がる  
→突き当たりを右折  
→県道を海沿いにしばらく走り、案内看板を右折して到着です。

●電車でお越しの方は・・・  
★JR尾鷲駅下車  
→(徒歩5分)三重交通「尾鷲駅前」バス停  
→「紀伊松本行き」乗車  
→「熊野古道センター前」下車  
(バス乗車時間約10分)

★松阪駅  
→南紀特急バス「熊野古道センター行」  
終点下車(約2時間)

### ☆熊野古道センターニュースレター☆ “熊野古道センターからのてがみ Vol.11”

- 発行日：2009年6月20日(季刊)
- 編集・発行：三重県立熊野古道センター (三重県指定管理者 NPO法人熊野古道 自然・歴史・文化ネットワーク)
- 編集担当：久保
- 連絡先：〒519-3625 三重県尾鷲市向井字村島12-4 TEL 0597-25-2666 FAX 0597-25-2667 Mail info@kumanokodocenter.com HP http://www.kumanokodocenter.com/
- 開館時間：午前9時～午後5時
- 入 場 料：無料
- 休 館 日：12月31日、1月1日 (その他メンテナンス時休館) 6000090615SK

今回の取材中に、伊勢から尾鷲まで、熊野海道を3泊4日で旅をしたイスラエル人のみなさんにも出会いました。旅の道具は、なんとシーカヤック！その後は、川の参詣道として世界遺産に登録されている熊野川でのカヌーや、熊野三山への参拝などをし、10日間の旅を終えたそうです。古から信仰の対象であった紀伊半島の自然とその壮さを全身で体感できる、素晴らしいツアーだったようです。

熊野古道は祈りの道であり、生活の道。それを支える人と風土との営み、そして圧倒的な自然の息吹。海の向こうからきた人々も自然と手を合わせたくなる、そんな場所。彼らの生の声から、熊野古道は日本固有のものでありながら、世界に共通する“普遍的な何か”があると、改めて感じました。

みなさん、ぜひ実際に歩いてみてください！古道周辺には、自然・歴史を学んだり、アウトドアを体験できるサービスや施設があります。きっと、もっとディープに、もっと楽しく、熊野を感じていただけることでしょう！



「伊勢～東紀州・北山川～熊野川カヤックツアー」5月16日～25日に9泊10日で開催され、10日間を通じイスラエル人6名(内ガイド1名)、日本人3名(内ガイド2名)が参加。

主催：algaforest (三重県伊勢市)  
TEL：0596-63-6063  
http://www.algaforest.com/  
志摩半島を拠点にシーカヤックツアーを開催。

共催：くまのエクスペリエンス(和歌山県田辺市本宮町)  
TEL：0735-43-0303  
http://www.kumano-experience.com/  
川の参詣道として世界遺産に登録されている熊野川を舞台に、カヤック・カヌーなどのアウトドアツアーを開催。

## 7月3日(金)、世界遺産熊野本宮館がOPEN！

熊野三山の1つである「熊野本宮大社」に程近い場所に、世界遺産の保全・活用拠点として熊野の魅力を世界に発信していくための、「世界遺産熊野本宮館」が開館します。3日(金)から5日(日)にかけては、オープニングイベントとして、曼荼羅絵解きや地域伝統芸能の披露、講演や写真展などが催されます。詳しくは、田辺市本宮行政局産業建設課(TEL：0735-42-0022)まで。



◇入館料：無料 ◇開館時間：9:00～17:00(年中無休)

# 参加者大募集！

熊野古道世界遺産登録満5周年記念イベント

## マラソンランナーとさわやかに熊野古道を歩きますか

緑溢れる森に、先人が遺した石畳道。一步一步、呼吸は深くなり、汗が噴出し、峠道は辛いけれど、なんだか気持ちがいい・・・！さあ、暑～い真夏に、マラソンランナーの谷川真理さん・有森裕子さんと一緒に熊野古道を歩き、さわやかな汗を流しましょう。

歩くことはなぜいいのか？どのようにいいのか？アスリート直伝の「熊野古道の歩き方」と、フィトンチッド(森の香り成分)に包まれながらのウォークが、心と体に教えてくれるはずです！



谷川真理さん  
(マラソンランナー・流通経済大学客員教授)



有森裕子さん  
(女子マラソン五輪メダリスト)

## 2009年7月17日(金)、里創人熊野倶楽部 GRAND OPEN

「食事」「宿泊」「体験」を通じて人と自然に出会える里創人熊野倶楽部がついにオープン！地元のガイドによるツアーや体験プログラムもあり、より熊野を深く満喫できる、新たなリゾートの誕生です。

〒519-4326 三重県熊野市久生屋町1430  
TEL 0597-88-2045  
Web http://kumanoclub.jp/index.html



### 第1回 7月4日(土)

◇スケジュール  
8:30  
熊野古道センター 集合・出発  
9:00～12:00  
谷川真理さんと歩く馬越峠ウォーク  
13:00～15:00  
谷川真理さんトークショー in 熊野古道センター

### 第2回 8月2日(日)

◇スケジュール  
8:30  
里創人 熊野倶楽部 集合・出発  
9:00～12:00  
有森裕子さんと歩く松本峠ウォーク  
13:00～15:00  
有森裕子さんトークショー in 熊野倶楽部

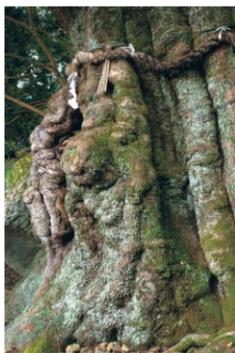
◇参加費：ウォーク&トーク 1,200円(弁当代・保険料・記念品を含む)  
トークのみ観覧 無料  
◇定員：ウォーク&トーク 50名  
トークのみ観覧 第1回 100名/第2回 50名  
◇主催：三重県立熊野古道センター、東紀州観光まちづくり公社  
◇後援：紀北町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町  
◇協賛：里創人 熊野倶楽部  
◇申込：熊野古道センターまで、電話、FAXまたは直接カウンターにて。FAXの場合は、参加日・住所・年齢・電話番号を記載してください。



## 平成20年度 熊野古道フォトコンテスト結果発表！

「東紀州の四季」をテーマに、東紀州の魅力を表現した写真354点(応募者82名)のなかから入賞・入選作品が決定しました。審査委員長は、日本風景写真の第一人者・竹内敏信氏(財団法人日本写真家協会副会長、熊野古道写真学校長)です。入賞・入選作品は、7月1日(水)から15日(水)まで熊野古道センターにて展示予定です。また今年度は、世界遺産登録5周年記念フォトコンテストとして、熊野古道及び世界遺産登録史跡・名勝(鬼ヶ城・獅子岩・花の窟・七里御浜・熊野川)を撮影した作品を募集予定です。(共催/東紀州観光まちづくり公社)

最優秀賞「神宿す樹」(東京都の藤井徹郎さん)



### イベント情報

## Event Info. 企画展「熊野へ結ぶ5本の道 —紀勢線全通50周年記念—」

開催期間/平成21年7月4日(土)～平成21年9月6日(日) ※会期中無休  
時間/9:00～17:00 場所/企画展示室 入場料金/無料

※JR東海主催「紀勢本線50年の歩み」展を同時開催。

人々の生活に大きな変化をもたらした、昭和34年の国鉄紀勢本線全通を、①熊野古道 ②紀州航路 ③矢ノ川峠の省営バス ④国鉄紀勢本線 ⑤高速道路の「5本の道」のなかで考える展示です。展示予定資料：紀勢線全通当時の木本駅周辺ジオラマ、紀勢本線サボ、省営バス部品、当時の観光パンフレット・絵葉書など。



全通の祝賀列車

昭和34年7月14日、旧矢ノ川峠国鉄バス紀南線がその役割を終えてから50年となるのを記念して、その功績を讃えるとともに、険しい山に隔てられた尾鷲-熊野間の交通を語るノスタルジックな夜の集いと、ウォークイベントを開催します。

主催/想い出の矢ノ川峠の会 共催/三重県立熊野古道センター

平成21年7月11日(土)

### シンポジウム「想い出の矢ノ川峠」

矢ノ川峠ゆかりの方が登場し、懐かしい画像や珍しい遺物を見ながら当時を偲びます。

◇時間/19:00～21:00頃

◇内容/前半：パネルトーク

後半：上映会(矢ノ川トンネルの掘削映像など。)

◇参加料/無料

◇定員/200名(申込不要・先着順)

◇場所/交流棟大ホール

※会場にて写真資料集『想い出の矢ノ川峠』の展示販売も行います。

平成21年7月12日(日) 国鉄バス紀南線廃止50周年記念

### 「想い出の矢ノ川峠ウォーク」

思い出の道を歩き、矢ノ川峠を目指します。この峠道は植生が豊かで、素晴らしい景観と鳥の鳴き声を楽しみながら歩くことができます。そして、峠で出会うのは・・・!?

◇時間/8:30～16:00(熊野市飛鳥町大又に集合)

◇参加料/500円(保険料・資料代を含む)

◇定員/50名(要申込・先着順)

◇申込/熊野古道センターまで、電話か直接カウンターにて。

※申込者には詳しい案内を送付します。

## 企画展「熊野に巨樹あり」

開催期間/平成21年9月18日(金)～10月18日(日) ※会期中無休  
時間/9:00～17:00 場所/企画展示室 入場料金/無料

巨木が蘇らせる熊野の森のイメージが、写真と文学のコラボレーション『巨木賛歌』によって展示空間を包みこみます。写真展の既成概念を超えた新しい試みです。

創作作品『巨木賛歌』

写真：楠本弘児氏

文学：詩/吉川伸幸氏、短歌/人見邦子氏、川柳/松本きりり氏、俳句/稲垣逸夫氏

監修：文芸評論家 藤田明氏



スタジイの巨木(尾鷲市九鬼崎)

### ひのきアート教室

#### 毎月開催「ひのきアート教室」

尾鷲ヒノキを削ってできるのが、魔法の素材“ひのきシート”。森の循環や伝統の林業について学びながら、清涼なヒノキの香りで心も和む、ものづくり教室です。

7月5日(日) ハスの花づくり

8月9日(日) ひのきのおもちやで夏やすみ

◇時間：13:00～16:00 ◇参加料：7月 1,500円、8月 1,000円

◇定員：10名 ◇場所：体験学習室

◇講師：NPO法人海虹路会員

#### 毎週日曜日「その場でできる、ひのきアート教室」

申込なしで体験していただけます。旅の思い出や、ちょっとした空き時間にぜひどうぞ！

◇時間：13:00～15:00の時間内で受付(所要時間30分～1時間)

◇参加料：しおり200円、マイ箸300円、市木綿袋付きマイ箸600円

◇場所：交流ロビー

◇講師：NPO法人海虹路会員

### 夏の体験教室

#### 8月21日(金)「銚子川エビかき隊！」

三重県紀北町の清流として名高い銚子川で、手長エビを捕まえる大作戦です！エビの両目がキラリと光れば、チャンス！後半は試食会で、“命の恵み”を体感しましょう。

◇時間：18:30～21:00

◇参加料：1,200円(保険料・試食経費等を含む)

◇定員：10組(最大25人まで)

◇場所：紀北町海山区

◇ガイド：森田涉氏(小山ハウス)、西尾寛明氏(くまの体験企画)

◇企画：くまの体験企画

### 講座・講演

#### 7月25日(土) 熊野古道講座「昆虫の世界(仮題)」

熊野古道周辺で見られる昆虫について、子どもから大人まで楽しく学べる講座です。

◇時間：9:00～12:00(9:00～昆虫観察/10:30～講話)

◇参加料：500円(保険料・資料代を含む)

◇定員：20名(10:30からの講話はどなたでもご参加いただけます。)

◇場所：交流棟小ホール及び熊野古道センター周辺

◇講師：山口和洋氏(当NPO法人理事)

#### 8月30日(日) 熊野古道講座「村嶋滝動植物観察会」

村嶋滝周辺では、驚くほど多様な生態系に出会えます。植物・昆虫・鳥・クモの八カセたちと一緒に、彼らに会いに行きましょう！

◇時間：9:00～12:00

◇参加料：500円(保険料・資料代を含む)

◇定員：30名

◇場所：体験学習室及び熊野古道センター周辺(村嶋滝)

◇講師：花尻薫氏(当センター長)、山口和洋氏(当NPO法人理事)、

清水鎮一氏(当NPO法人監事)、中井節二氏(日本野鳥の会々員)、

塩崎哲也氏(日本蜘蛛学会々員)

#### 8月「熊野の杉葉線香づくり体験」

むかし、熊野・尾鷲地域では、水車による杉葉線香用の杉葉粉づくりが盛んでした。熊野の自然界の香りをぜひ手づくりしてお持ち帰りください。※申込なしで体験していただけます。

◇開催日：8月8日(土)、9日(日)、15日(土)、16日(日)

◇時間：13:00～15:00の時間内で受付(所要時間20～30分)

◇参加料：200円

◇場所：体験学習室

手づくり線香で、ご先祖様もご満悦!

